

令和4年度 第4回 鯖江警察署協議会 開催結果

1 日時

令和5年1月12日（木）午後1時30分から

2 場所

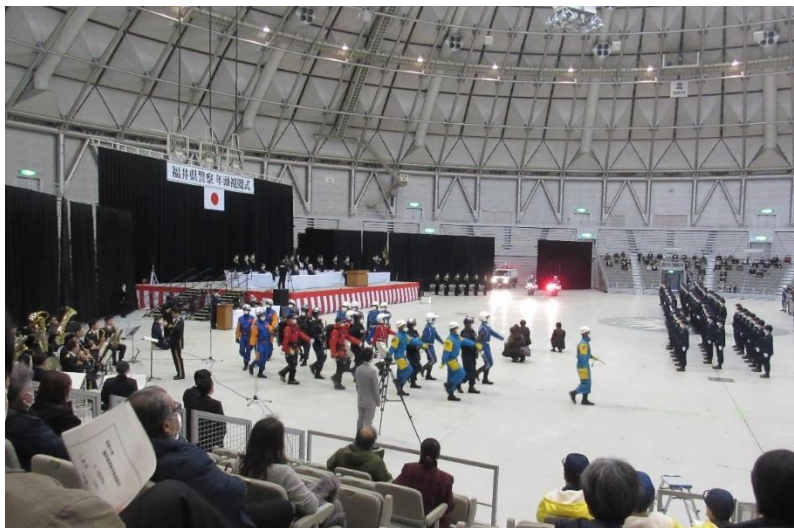
サンドーム福井及び同会議室

3 出席者

鯖江警察署協議会	会長以下	7人
鯖江警察署	署長以下	4人

4 議事

(1) 令和5年福井県警察年頭視閲式の視察



～年頭視閲式の視察状況～

(2) 署長挨拶

(3) 議題

○ 鯖江警察署協議会の活動状況

1月26日開催の警察署協議会代表者会議において報告する警察署協議会からの提言に基づいた当署での取組内容の説明

① 犯罪の抑止に向けた取組み強化

- 自治体と連携した防犯カメラの設置の推進
- 高齢者に対する特殊詐欺の被害防止を図るための広報

② 総合的な交通事故防止対策の推進

- 運転技能自動評価システム（オブジェ）を活用した運転指導

- 事業所対抗「交通安全甲子園」の開催
- ③ 大規模災害など緊急事態対応の充実強化
 - 越前海岸セーフティ合同パトロール等の関係機関と連携した施策の推進
 - SNSを活用した災害関連情報提供のネットワークの構築

5 質疑応答

(1) 犯罪抑止に向けた取組強化

【委員】

防犯カメラの予算については、来年度も継続できるのか。

【署員】

来年度の予算確保について、鯖江市からは前向きに考えている旨の返答を受けている。当署としては、この制度が来年度も継続されるよう働きかけを行っていく。

【委員】

鯖江駅東口駐輪場は、夜間など結構怖いとの情報がある。

【署員】

鯖江駅については、令和6年度から再開発の対象になっているところ、今のところ、犯罪の発生が鯖江駅東口に集中しているわけではないが、当然警察として治安上のウイークポイントとならないよう、鯖江市等に対し申し入れをしていきたいと考えている。

(2) 総合的な交通事故抑止対策の推進

【委員】

事業所対抗「交通安全甲子園」とは、具体的にどのようなものか。

【署員】

交通安全に関し、警察の指導取締りだけでなく、広く市民や事業所ぐるみで関心を持ってもらうために取り組んでいる施策である。

具体的には、私の会社では毎朝点検に交通安全宣言しているとか、社用車のダッシュボードに安全運転の標語を付けている等の取組を出してもらい、素晴らしい施策は表彰するというものである。

優秀な施策については、管内の事業所等に紹介するほか、デジタルサイネージ等を活用して広く市民に周知し、交通安全意識の高揚を図るものである。

(3) 大規模災害など緊急事態対策の充実強化

【委員】

SNSを活用した災害関連情報提供に関して、学生への依頼を行っているとのことであるが、具体的な取組内容を教えてほしい。

また、有効な情報が得られたことはあるのかも教えていただきたい。

【署員】

中学生や高校生は、LINE、Facebook、Instagram等のSNSを活発に使用していることから、学生に災害現場等の写真を撮った際、警察の投稿サイトに送信することを目的として依頼している。

この依頼は、直接学校に行うのではなく、他課とともに警察広報活動に赴いた先で説明している。

昨年は幸いにして、当署では大きな災害の発生はなく、災害情報として発信され活用した事例はなかった。

6 閉会